

後は、デイケアや在宅での機能訓練をお願いしたい。

## 市民的財産資源の有効活用を



- ◆賀川小学校後利用は賀川小学校の後利用について、応募のあつた3件についてその内容がふさわしくないという場合には、一つを選ぶのではなくその時点でどうするか検討するといつことである。
- ◆農業と観光の連携を農業公社やクライングアルテンの研究は。(野村)
- ◆農業と観光の連携を農業公社やクライングアルテンの研究は。(野村)
- 問 賀川小学校の後利用について、応募のあつた3件についてその内容がふさわしくないという場合には、一つを選ぶのではなくその時点でどうするか検討するといつことである。
- 答 当然そのようになると考えるが、今現在は3件の応募について特別委員会や地域審議会で検討していただくといふことである。

## 子ども達に健やかな教育環境を

- ◆農業と観光の連携を農業公社やクライングアルテンの研究は。(野村)
- ◆農業と観光の連携を農業公社やクライングアルテンの研究は。(野村)
- 問 賀川小学校の後利用について、応募のあつた3件についてその内容がふさわしくないという場合には、一つを選ぶのではなくその時点でどうするか検討するといつことである。
- 答 当然そのようになると考えるが、今現在は3件の応募について特別委員会や地域審議会で検討していただくといふことである。

- ◆農業と観光の連携を農業公社やクライングアルテンの研究は。(野村)
- 問 床尾平出線の歩道整備は(柴田)
- 答 平出の泉から博物館付近への歩道設置を平成19年度工事着手に向け進めている。
- ◆売店・飲食施設の検討を(永田)
- 問 平出遺跡公園への売店、飲食施設についての考えは。(永田)
- 答 場所や規模、内容、具体的な運営方法について新年度より検討していく。
- ◆市道堰西えびの子通線及び広丘駅の整備は(永井)
- 問 えびの子線と駅舎の進捗状況は。(永井)
- 答 国道19号の橋梁横断箇所を除き概ね完了。工事完了は平成19年度中頃、駅舎の仮開業は、平成19年12月頃の予定。

- ◆農業と観光の連携を農業公社やクライングアルテンの研究は。(野村)
- 問 床尾平出線の歩道整備は(柴田)
- 答 平出の泉から博物館付近への歩道設置を平成19年度工事着手に向け進めている。
- ◆売店・飲食施設の検討を(永田)
- 問 平出遺跡公園への売店、飲食施設についての考えは。(永田)
- 答 場所や規模、内容、具体的な運営方法について新年度より検討していく。
- ◆市道堰西えびの子通線及び広丘駅の整備は(永井)
- 問 えびの子線と駅舎の進捗状況は。(永井)
- 答 国道19号の橋梁横断箇所を除き概ね完了。工事完了は平成19年度中頃、駅舎の仮開業は、平成19年12月頃の予定。

- ◆「愛国心」の考え方(森川)
- 問 教育長の愛国心の捉え方、対象に統治機構を含まないと(中村)
- 答 自分の育った郷土を愛する心を根源とし、その延長が国を愛することに通ずる。統治機構を含めた忠誠心とする教育につながり、対象とすることには無理がある。
- ◆財政計画を明確に(武居)
- 問 市が背負つておる借金の総額は、洗いざらいで一体いくらあるのか。(武居)



透明公正な入札制度を  
(市役所3階、入札結果閲覧コーナー)



工事の進むJR広丘駅



整備の進む平出遺跡公園  
(左奥は建設中のガイダンス棟)

- 答 出没件数は4倍になったが農作物の被害は昨年並に押さえることができた。新年度は、地元の協力を得て、さらにお充実させていく。
- ◆平出遺跡周辺の道路整備は(永田)
- 問 平出一里塚線の進捗状況は。

- ◆いじめの再調査と防止策は(永井)
- 問 独自基準と解決策は。

- 答 約70億円になる。
- 問 合併特例がある10年間に、自立できる市を造ろうと大型事業が集中し、さらに借金が増える。きちんと返せる計画を分かりやすく市民に示せなければ、賛成は得られない。

- ◆入札制度の改善対策は(武居)
- 問 職員定数や適正化計画は、その時点での状況で作ったも規制の条例制定の考えは。

- ◆有害図書自販機対策を(永井)
- 問 有害図書等の自動販売機が、木曽平沢地区に設置された。これで市内4カ所、50台を越す。この事態をどう捉え、規制の条例制定の考えは。

- ◆状況にあった見直しを(永井)
- 問 市にとつてイメージダウンだ。条例で抑止力が出れば良いが、費用対効果の面で判断しながら、効果の上がるものを研究したい。
- ◆「愛国心」の考え方(森川)
- 問 教育長の愛国心の捉え方、対象に統治機構を含まないと(中村)
- 答 自分の育った郷土を愛する心を根源とし、その延長が国を愛することに通ずる。統治機構を含めた忠誠心とする教育につながり、対象とすることには無理がある。

- ◆入札制度の改善対策は(武居)
- 問 現在の入札制度は、指名競争入札が基本であることが落札率が高いことなどから、早急な改善が求められていると考えるがどうか。(柴田)
- 答 入札制度が固定化することはよくない。委員会で検討中であるが、新年度登録に間にあつよう結論を出したい。
- ◆総合評価方式の導入を(武居)
- 問 地域経済と災害対応能力を守り、透明公正な税金の使い方を守るには、地域貢献度などを数値化した総合評価方式の入札制度が必要。(武居)

- ◆そのとおりで、入札契約制度検討チームで取り組む。(武居)